

## 三宅島

### ○ 火山活動評価：やや活発な状況

2月と8月にごく小規模な噴火が発生しました。火山活動はやや活発で、多量の火山ガス放出が続きました。

### ○ 概況

#### ・噴火の状況

##### [2月の噴火]（図1、表3）

17日19時頃から山頂直下を震源とするやや低周波地震（波形例は図10を参照）が増加し始め、20時頃から24時頃にかけて空振<sup>1)</sup>を伴う振幅のやや大きな低周波地震<sup>2)</sup>（波形例は図10を参照）が4回発生しました。地震発生時の噴煙の状況に特に変化はありませんでしたが、翌18日朝行なった現地調査で、島の東～東南東方向の範囲（山頂火口からの距離約3km）でごく微量の降灰を確認しました。ごく小規模な噴火が発生した時刻は不明ですが、空振を伴う振幅のやや大きな低周波地震が発生した時間帯と推定されます。

##### [8月の噴火]（図2、図3、表3）

22日11時頃から23日05時頃にかけて火口直下を震源とするやや低周波地震が増加し、23日04時頃から05時頃にかけて空振<sup>1)</sup>を伴う振幅のやや大きな低周波地震<sup>2)</sup>が4回発生しました。04時28分頃ごく小規模な噴火が発生し、火口縁上500mまで上がる灰色の噴煙を観測しました。23日午前行なった現地調査で、島の東～南東方向の範囲（山頂火口からの距離約3km）で微量の降灰を確認しました。

1) 噴火などで発生した空気の急激な圧力変化が大気中を周囲に伝わる現象。

2) 周期の長い波を特徴とした地震。三宅島では、空振を伴う低周波地震が発生した場合には、山頂火口から火山灰噴出を伴うことがあります。

#### ・噴煙など表面現象、火山ガスの状況（図4、図5②③、表4）

噴煙活動は依然として活発な状態が続いており、噴煙高度は火口縁上概ね200～300mで推移しました。

山頂火口からの二酸化硫黄放出量は増減を繰り返しながら1日あたり概ね1千～3千tで推移し、依然として多量の火山ガス放出が続きました。

---

※ この資料は気象庁のほか、東京大学、独立行政法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000（行政界・海岸線）』『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用しています（承認番号：平17総使、第503号）。

・火口及び山体内の熱の状況（図 4、図 7、表 2）

繰り返し実施した上空からの観測では、山頂火口内の地形や、火口及びその周辺の地表面温度分布<sup>3)</sup>に特段の変化はありませんでした。

また、全磁力連続観測<sup>4)</sup>では、火山体内部では熱の状態に大きな変化はありませんでした。

3) 赤外熱映像装置による。赤外熱映像装置は物体が放射する赤外線を検知して温度分布を測定する測器であり、熱源から離れた場所から測定することができる利点がありますが、測定距離や大気等の影響で実際の熱源の温度よりも低く測定される場合があります。

4) 山頂火口の北側（三宅島 A 点）で全磁力値が増加（図 4 で上向きの変化）、南側（三宅島 A 点以外の観測点）で減少（図 4 で下向きの変化）の変化がみられた場合は、火山体内部で温度上昇があったと考えられます。

・地震や微動の発生状況（図 5④⑤⑥、図 6、表 4）

火山性地震は増減を繰り返しながらやや多い状態が続き、やや低周波地震はしばしば一時的な増加を繰り返しました。やや低周波地震の増加後、空振を伴う振幅のやや大きな低周波地震が発生することがあり、島内で震度 1 を観測するような比較的規模の大きな低周波地震もありました。

火山性地震の震源はほとんどが山頂火口直下に分布し、これまでの分布と比べて特に変化はありませんでした。

火山性微動は 4 月と 11 月にありましたが、いずれも継続時間の短い振幅の小さなものでした。

・地殻変動の状況（図 8）

GPS 連続観測によると、山体浅部の収縮を示す地殻変動は徐々に小さくなりながら、継続しました。

○ 火山情報の発表状況

表 1 三宅島 2006 年に発表した火山情報

情報の種類及び号数	発表日時	概 要
火山観測情報第 49 号	2 月 18 日 16:30	噴煙・地震・微動・空振・火山ガスの状況、上空の風の予想、ごく小規模な噴火発生。
火山観測情報第 235 号	8 月 23 日 16:55	噴煙・地震・微動・空振・火山ガス・火口内の温度の状況、上空の風の予想、ごく小規模な噴火発生。
火山観測情報第 1 号 ↓（毎日 1 回発表） 火山観測情報第 362 号 (ただし、火山観測情報 第 49 号、第 235 号は除く)	1 月 1 日 16:30 ↓ 12 月 28 日 16:30	最近の火山活動評価、火山活動の状況(噴煙・火山ガス・地震)及び上空の風の予想。 なお、上空の風の予想の発表は 12 月 22 日で終了。



2月18日 右図の☆で確認した火山灰  
灰色で直径1mm未満の斑点状に付着

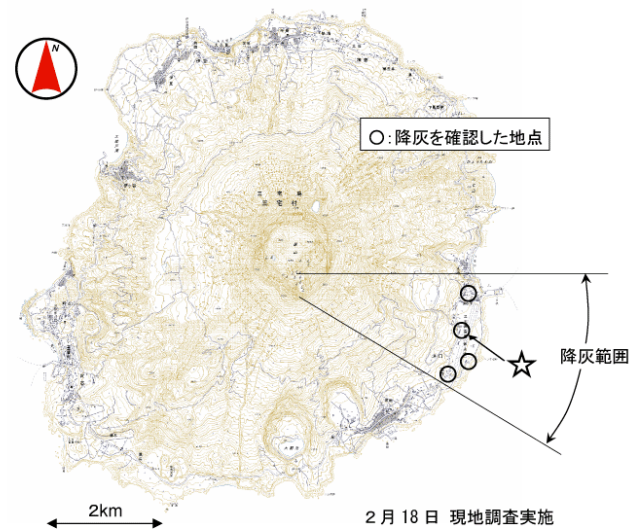


図1 三宅島 2月17日に発生したごく小規模な噴火による降灰の状況



図2 三宅島 8月23日に発生したごく小規模な噴火の状況  
(04時48分頃、坪田（三宅島空港）遠望カメラによる)



8月23日 右図☆で確認した火山灰

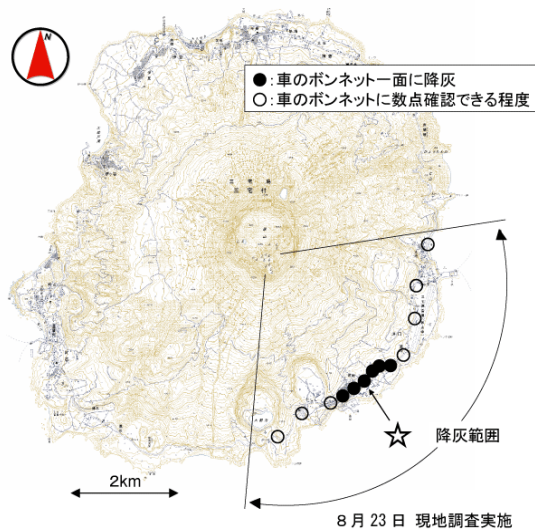


図3 三宅島 8月23日に発生したごく小規模な噴火による降灰の状況

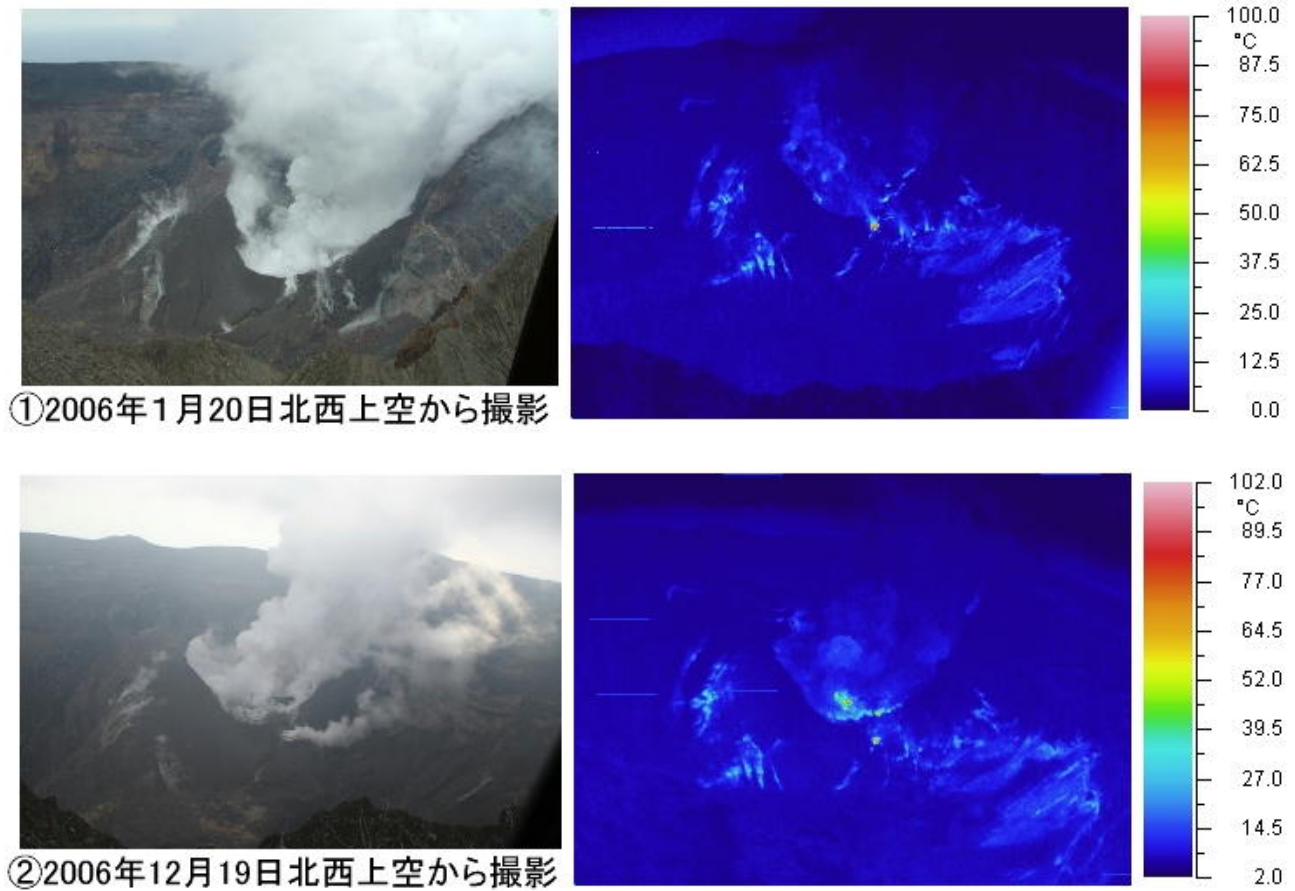


図 4 三宅島 山頂火口南側内壁の主火孔周辺の状況及び地表面温度分布<sup>3)</sup>

表 2 2006 年に実施した上空からの観測結果

観測実施日	協力機関	火口内の状況	火口内の温度分布の状況
1月18日	東京消防庁	主火孔の噴煙と周辺の地形等に特に変化なし	観測なし
1月20日	消防庁	主火孔の噴煙と周辺の地形等に特に変化なし	特に変化なし
2月2日	海上自衛隊	主火孔の噴煙と周辺の地形等に特に変化なし	特に変化なし
3月8日	警視庁	主火孔の噴煙と周辺の地形等に特に変化なし	観測なし
4月18日	東京消防庁	主火孔の噴煙と周辺の地形等に特に変化なし	特に変化なし
6月20日	航空自衛隊	主火孔の噴煙量は少なく、勢いも弱い 周辺の地形等に特段の変化なし	観測なし
8月22日	東京消防庁	主火孔の噴煙と周辺の地形等に特に変化なし	特に変化なし
11月17日	海上保安庁	主火孔の噴煙と周辺の地形等に特に変化なし	特に変化なし
12月19日	東京消防庁	主火孔の噴煙と周辺の地形等に特に変化なし	特に変化なし

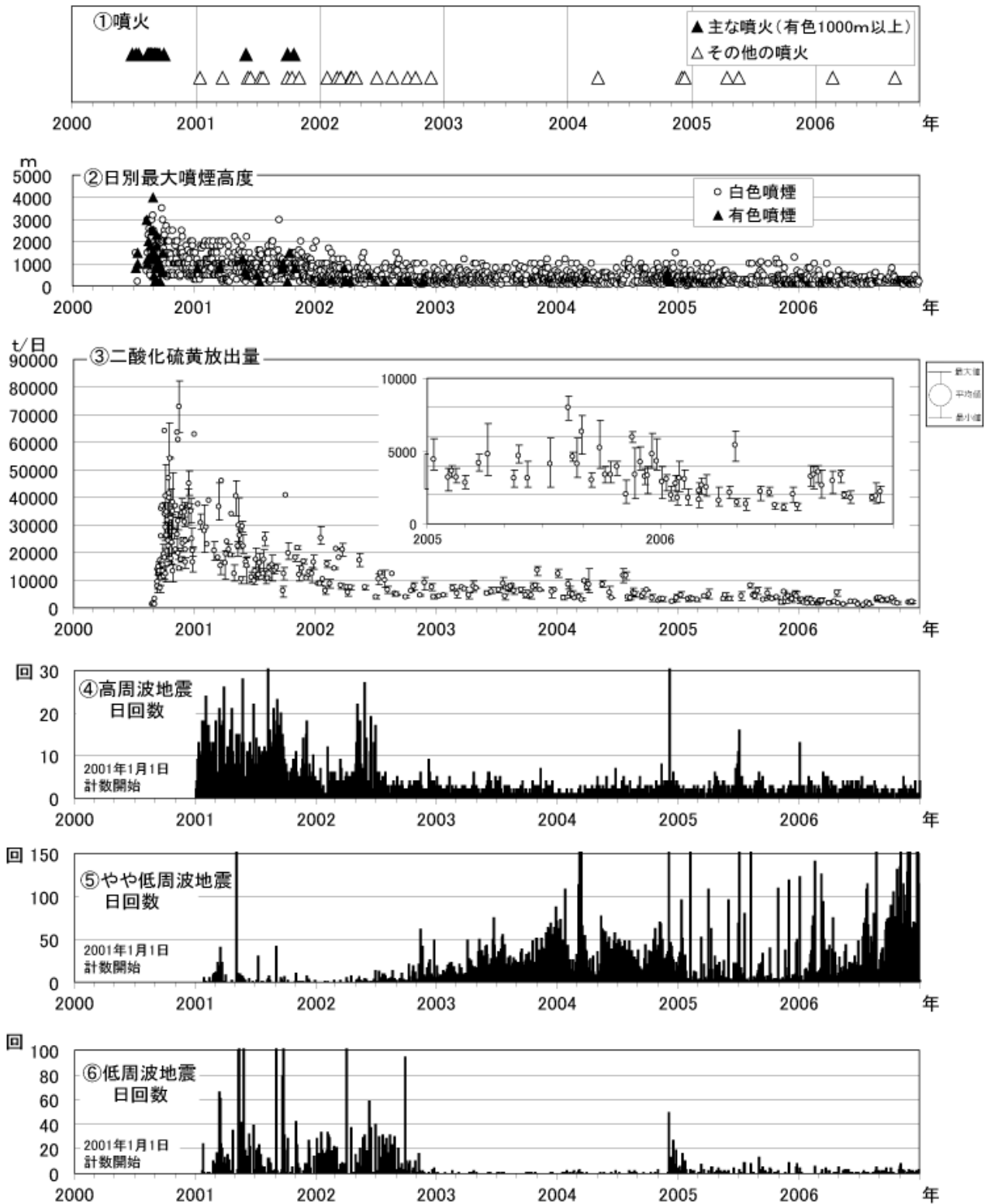


図5 三宅島 最近の火山活動の推移（2000年1月～2006年12月）

③④：観測は陸上自衛隊、海上自衛隊、航空自衛隊、海上保安庁、東京消防庁及び警視庁の協力による  
 ④⑤⑥：地震の種類別（図5参照）に計数を開始した2001年1月1日からのデータを掲載

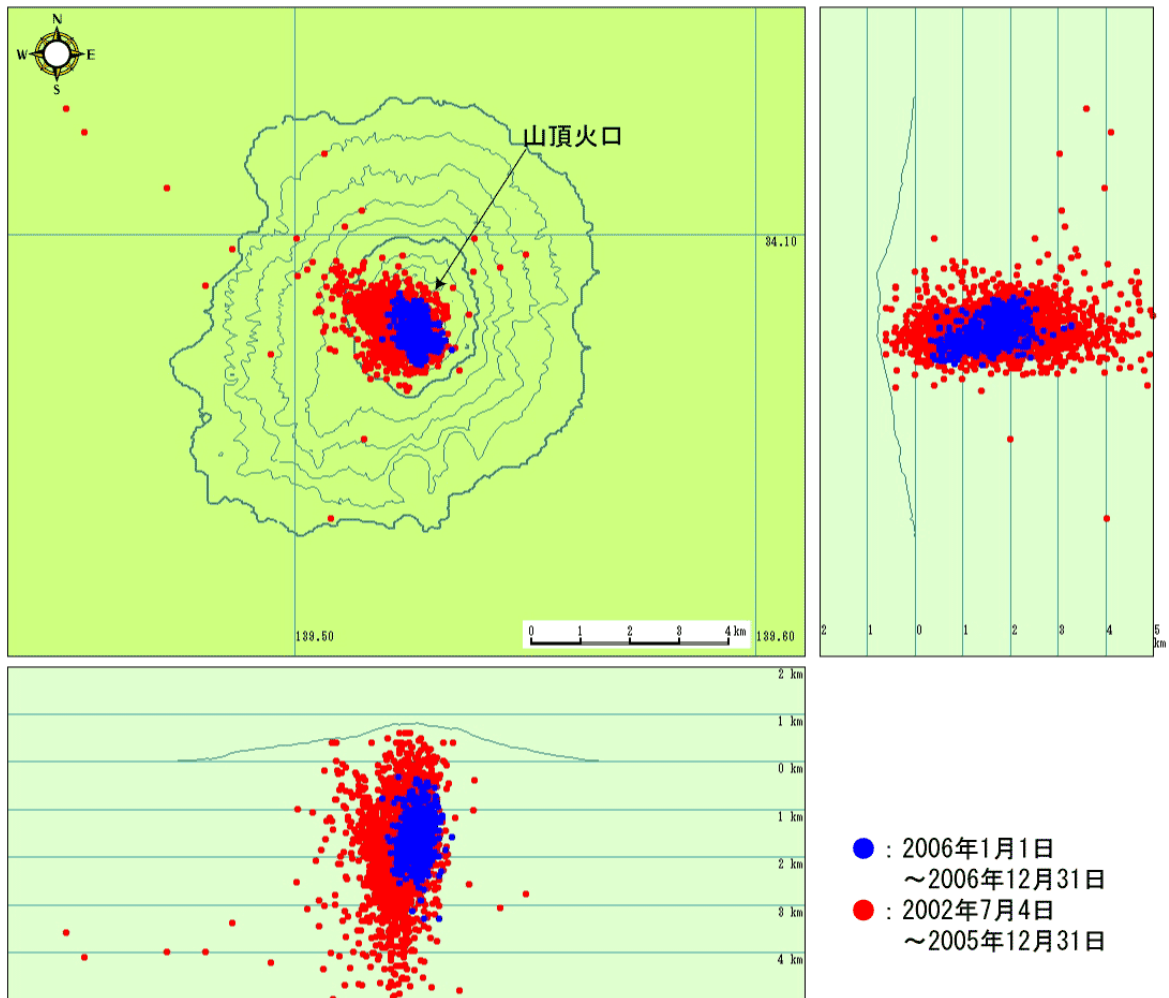


図6※ 三宅島 火山性地震の震源分布（2002年7月4日～2006年12月31日）

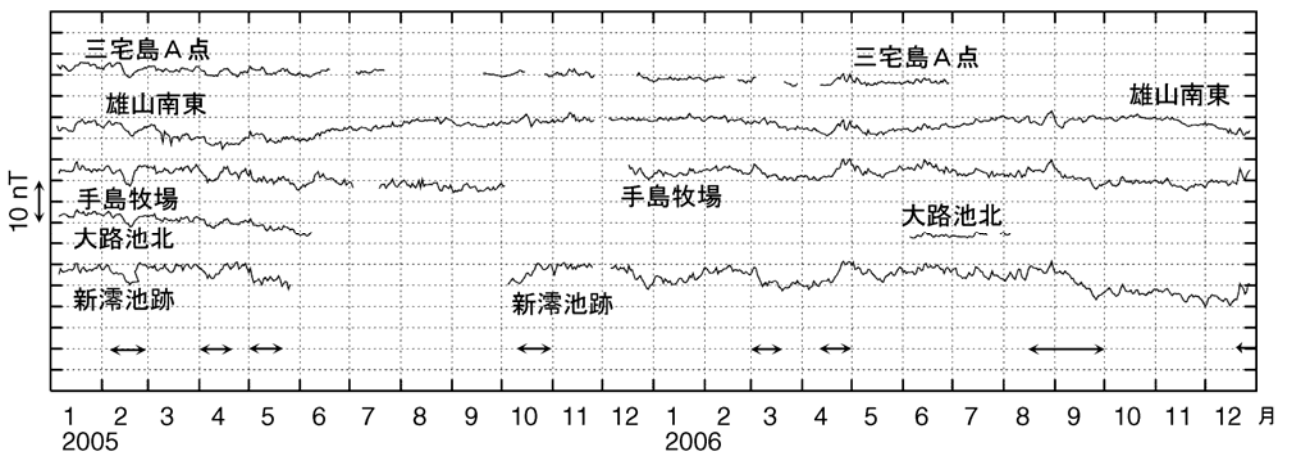


図7 三宅島 全磁力連続観測による全磁力値の変化<sup>4)</sup>（2004年12月1日～2006年12月31日）  
 ↔で示した期間の全磁力値は三宅島周辺の海流の影響を受けていると推測されます。  
 nT（ナノテスラ）は磁場の強さを表す単位です。

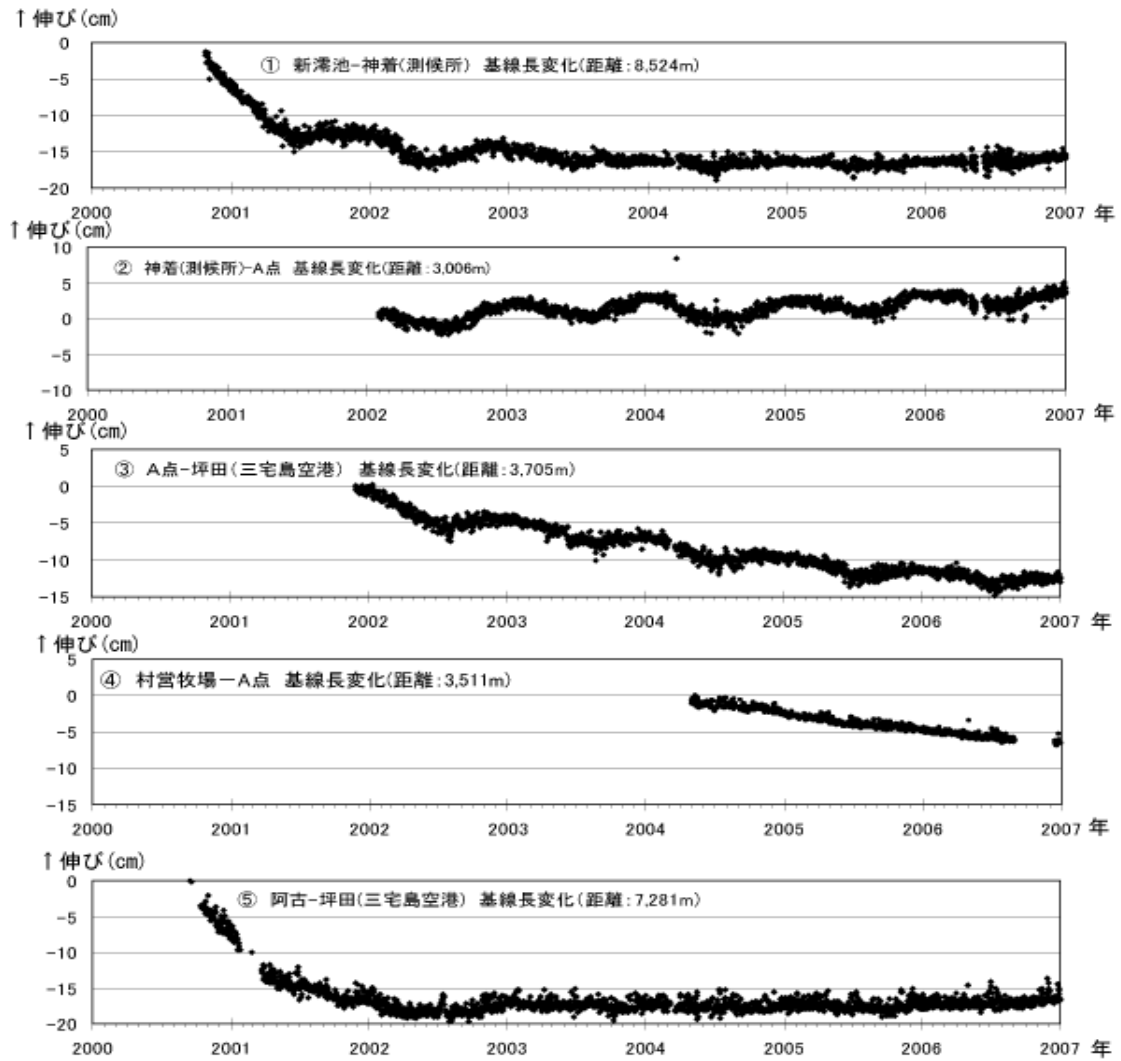
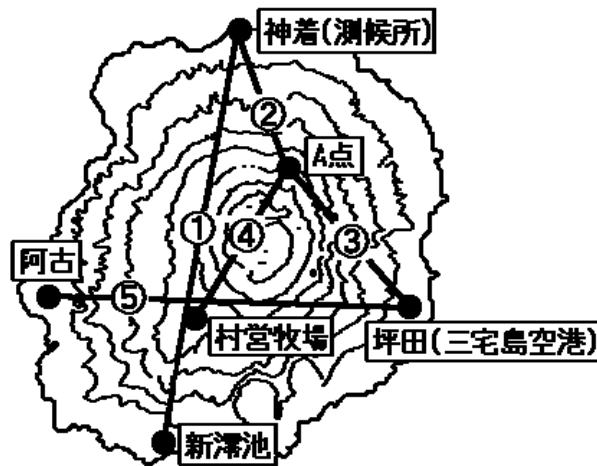


図 8 三宅島 GPS 連続観測による基線長変化（2001 年 3 月～2006 年 12 月）  
 基線長変化に見られる冬季の伸びと夏季の縮みの傾向は季節変動による変化です。  
 ①～⑤は図 9 の GPS 基線①～⑤に対応しています。



国土地理院 数値地図  
 50m メッシュ (標高) 使用

図 9 三宅島 GPS 連続観測点配置図  
 ②～④は図 8 の GPS 基線②～④に対応しています。

表3 三宅島 2001年以降の噴火リスト<sup>注)</sup>

年	月	日時	噴煙			震動波形	空振	備考
			高さ	色	流向			
2001	1	01/01/11 10:38	800	灰白色	東	不明		
	2	01/03/19 06:48	800	灰白色	南西	低周波地震		07:40頃まで継続。前日午後は低周波地震群発状態
	3	01/05/27 05:05	×(雲)	灰白色	東	低周波地震	あり	都道沿いで降灰確認(どちらのイベントによるものかは不明)
	4	01/05/27 06:04	1,200	灰白色	東	低周波地震	あり	都道沿いで降灰確認
	5	01/06/03 06:34	700	灰白色	南東	低周波地震	あり	
	6	01/06/10 19:25	500	灰白色	東	低周波地震	あり	
	7	01/06/13 02:29	×(雲)		(東)	低周波地震	あり	空港カメラに火山灰が少量付着。
	8	01/06/24 20:12	×(雲・夜)		(西)	低周波地震	あり	翌朝の現地調査で、自動車に灰混じりの雨が降ったあとを確認
		01/06/24 22:34	×(雲・夜)		(西)	低周波地震		
	9	01/07/10 06:38	500	灰白色	南西	低周波地震		
	10	01/07/10 08:23	500	灰白色	南西	低周波地震		
	11	01/07/18 17:42	×(雲)	灰白色	北東	低周波地震	あり	
	12	01/09/26 11:32	1000	灰白色	東	低周波地震		
	13	01/09/27 21:28	1000	灰白色	北西	低周波地震	あり	22:15頃まで継続。都道沿いで降灰確認(どちらのイベントによるものかは不明)
	14	01/09/27 23:04	800	灰白色	北西	低周波地震	あり	
	15	01/09/28 05:28	800	灰色	北東	微動	あり	都道沿いで降灰確認
	16	01/10/11 03:34	×(雲)		東	微動	あり	都道沿いで降灰確認
	17	01/10/11 09:02	100未満	灰白色	東	なし		火口縁に降灰するのを確認
	18	01/10/16 07:22	1500	灰色	北西	微動	あり	都道沿いで降灰確認
19	01/11/01 12:32	800	灰白色	北東	低周波地震	あり	都道沿いで降灰確認	
2002	1	02/01/23 12:34	200	灰白色	東	低周波地震	あり	都道沿いで降灰確認
	2	02/02/21 17:37	300	灰白色	東北東	低周波地震	あり	都道沿い(サタドー岬付近)で降灰確認
	3	02/03/02 05:53	×(雲)	灰白色	北西	低周波地震	あり	
	4	02/03/02 06:12	×(雲)	灰白色	北西	低周波地震	あり	
	5	02/03/31 06:03	800	灰色	北東	微動	あり	都道沿いで降灰確認
	6	02/04/02 10:02	300	灰白色	東	低周波地震	あり	都道沿い(空港付近)で降灰確認
	7	02/04/03 10:41	200	灰白色	北東	低周波地震	あり	
	8	02/04/16 06:00	×(雲)		北東	低周波地震	あり	都道沿いで降灰確認
	9	02/06/15 16:19	500	灰白色	北東	低周波地震	あり	都道沿いで降灰確認
	10	02/08/01 17:42	×(雲)		東	微動	あり	都道沿い(三池港)で降灰確認
	11	02/09/16 05:10	×(雲)		南西	不明		都道沿いで降灰確認
	12	02/10/08 14:51	200	灰白色	東	なし		空港カメラに火山灰が少量付着
	13	02/11/24 13:16	×(雲)		南～南西	低周波地震		都道沿いで降灰確認
2004	1	04/11/30 07:46	300	灰色	東	低周波地震	あり	空港カメラに火山灰が少量付着
	2	04/12/02 16:45	600	灰色	南西	低周波地震	あり	都道沿いで降灰確認
	3	2004/12/7 15～ 2004/12/8 06	×(夜間)		(東)	低周波地震	あり	8日朝に火口東3kmの地点で降灰確認 7日17時～8日06時に発生した低周波地震に伴うと思われる
	4	04/12/09 06:16	×(雲)		(西南西)	低周波地震	あり	小手倉カメラに火山灰が付着
2005	1	05/04/12 04:45	×(雲)		(南西)	低周波地震	あり	都道沿いで降灰確認
	2	05/05/18 02:41	200	白色	(北)	低周波地震	あり	都道沿いで降灰確認
2006	1	2006/2/17 22:38～ 2006/2/17 23:34	300	白色	(東～ 東南東)	低周波地震	あり	都道沿いで降灰確認
	2	06/08/23 04:28	500 700	灰色 白色	南東	低周波地震	あり	空港カメラで灰色の噴煙を確認 島南東部の都道沿いで降灰を確認。

注)遠望カメラで有色噴煙を観測したもの、又は山麓で降灰を確認したものに限る。



表 4 三宅島 2006 年の火山活動状況

2006年 1月	噴火 回数	火山性地震回数5)			微動 回数	噴煙の状況6)		備 考
		高周波 地震	やや低周 波地震	低周波地震 (空振あり)		日最高 (m)	噴煙量	
1日	0	0	0	0	0	300	1	
2日	0	0	1	0	0	100	2	
3日	0	13	123	4(3)	0	×	×	02時51分、07時17分 震度1:三宅村神着
4日	0	2	2	0	0	100	1	SO2放出量 1,700~3,900 t/日
5日	0	3	1	0	0	×	×	
6日	0	2	2	0	0	500	2	
7日	0	1	1	0	0	×	×	
8日	0	1	0	0	0	500	1	
9日	0	3	7	1	0	600	1	
10日	0	3	2	0	0	×	×	
11日	0	0	0	0	0	100	1	SO2放出量 2,300~3,400 t/日
12日	0	0	1	0	0	400	2	
13日	0	1	0	0	0	400	3	
14日	0	1	1	0	0	×	×	
15日	0	3	1	0	0	300	2	
16日	0	0	0	0	0	×	×	
17日	0	0	0	0	0	300	2	SO2放出量 1,600~2,600 t/日
18日	0	0	3	0	0	400	2	
19日	0	1	0	0	0	300	×	
20日	0	1	15	0	0	200	1	
21日	0	1	16	0	0	×	×	
22日	0	0	3	0	0	300	1	
23日	0	1	0	0	0	100	1	
24日	0	1	9	0	0	200	1	SO2放出量 2,300~3,300 t/日
25日	0	1	2	0	0	300	2	
26日	0	1	2	0	0	400	2	
27日	0	3	3	0	0	500	2	SO2放出量 1,300~2,200 t/日
28日	0	1	9	0	0	300	2	
29日	0	1	7	0	0	800	3	
30日	0	2	13	0	0	×	×	SO2放出量 2,200~4,300 t/日
31日	0	5	7	0	0	100	1	
合計	0	52	231	5(3)	0			

2006年 2月	噴火 回数	火山性地震回数5)			微動 回数	噴煙の状況6)		備 考
		高周波 地震	やや低周 波地震	低周波地震 (空振あり)		日最高 (m)	噴煙量	
1日	0	3	5	0	0	×	×	
2日	0	1	18	0	0	100	1	
3日	0	1	22	0	0	100	1	
4日	0	0	32	0	0	400	1	
5日	0	0	28	0	0	100	1	
6日	0	4	31	0	0	800	3	
7日	0	1	17	0	0	100	1	
8日	0	0	36	0	0	100	1	SO2放出量 2,400~3,700 t/日
9日	0	0	55	0	0	—	—	
10日	0	1	66	0	0	100	1	
11日	0	1	42	0	0	100	1	
12日	0	0	17	0	0	100	1	
13日	0	0	77	0	0	100	1	SO2放出量 1,300~2,400 t/日
14日	0	1	51	0	0	300	1	
15日	0	2	8	0	0	×	×	
16日	0	3	17	0	0	×	×	
17日	1	3	141	6(4)	0	100	1	20時05分~23時34分 ごく小規模な噴火、山麓でごく微量の降灰 22時38分 震度1:三宅村神着, 23時34分 震度1:三宅村神着
18日	0	1	0	0	0	1000	5	
19日	0	1	1	0	0	500	2	
20日	0	0	0	0	0	×	×	
21日	0	0	4	0	0	×	×	
22日	0	1	1	0	0	300	1	
23日	0	1	11	0	0	×	×	
24日	0	0	0	0	0	×	×	
25日	0	0	0	0	0	×	×	
26日	0	0	3	0	0	×	×	
27日	0	2	2	0	0	400	1	
28日	0	2	2	0	0	×	×	
合計	1	29	687	6(4)	0			

2006年 3月	噴火 回数	火山性地震回数5)			微動 回数	噴煙の状況6)		備 考
		高周波 地震	やや低周 波地震	低周波地震 (空振あり)		日最高 (m)	噴煙量	
1日	0	3	2	0	0	×	×	
2日	0	0	11	0	0	×	×	SO2放出量 1,100~2,100 t/日
3日	0	2	14	0	0	100	1	SO2放出量 1,600~2,800 t/日
4日	0	3	5	0	0	700	2	
5日	0	2	4	0	0	300	2	
6日	0	1	16	0	0	100	1	SO2放出量 2,000~3,100 t/日
7日	0	0	6	0	0	500	3	
8日	0	1	47	0	0	100	1	
9日	0	0	56	1	0	×	×	
10日	0	0	126	0	0	×	×	
11日	0	1	78	3	0	100	×	
12日	0	1	22	0	0	200	1	
13日	0	1	43	0	0	100	1	SO2放出量 1,900~3,400 t/日
14日	0	0	35	0	0	100	1	
15日	0	6	47	0	0	200	2	
16日	0	1	94	0	0	100	1	
17日	0	0	50	0	0	300	2	
18日	0	3	43	0	0	200	1	
19日	0	0	30	0	0	×	×	
20日	0	3	11	0	0	200	1	
21日	0	3	18	0	0	100	1	
22日	0	1	27	4(1)	0	200	1	
23日	0	5	6	0	0	100	1	
24日	0	1	18	0	0	300	1	
25日	0	0	37	0	0	100	1	
26日	0	5	23	0	0	200	2	
27日	0	5	7	0	0	100	1	
28日	0	1	5	0	0	1000	3	
29日	0	1	5	0	0	100	1	
30日	0	1	9	0	0	200	1	
31日	0	1	21	2	0	200	1	
合計	0	52	916	10(1)	0			

2006年 4月	噴火 回数	火山性地震回数5)			微動 回数	噴煙の状況6)		備 考
		高周波 地震	やや低周 波地震	低周波地震 (空振あり)		日最高 (m)	噴煙量	
1日		3	23	0	0	200	1	
2日		1	43	2	0	×	×	
3日		2	9	0	0	200	1	SO2放出量 1,200~2,500 t/日
4日		1	3	0	0	-	-	
5日		1	2	0	0	×	×	
6日		0	2	0	0	500	3	
7日		4	0	0	0	100	1	
8日		2	4	0	0	200	1	
9日		2	8	0	0	500	2	
10日		0	20	0	0	200	1	
11日		0	39	0	0	×	×	
12日		0	33	0	0	×	×	
13日		2	75	0	0	200	1	
14日		1	20	0	0	×	×	
15日		2	14	0	0	×	×	
16日		3	20	0	0	×	×	
17日		1	31	1	0	200	1	
18日		1	34	0	1	-	-	
19日		0	2	0	0	200	2	SO2放出量 1,700~2,600 t/日
20日		1	5	0	0	200	1	
21日		1	5	0	0	200	2	
22日		1	1	0	0	300	1	
23日		3	20	1(1)	0	×	×	04時03分 震度1:三宅村神着、三宅村坪田
24日		1	7	0	0	50	1	
25日		1	3	0	0	-	-	
26日		0	4	0	0	200	2	
27日		0	1	0	0	×	×	
28日		1	2	1	0	400	2	SO2放出量 4,300~6,400 t/日
29日		1	1	0	0	×	×	
30日		1	10	5	0	×	×	
合計	0	37	441	10(1)	1			

2006年 5月	噴火 回数	火山性地震回数5)			微動 回数	噴煙の状況6)		備 考
		高周波 地震	やや低周 波地震	低周波地震 (空振あり)		日最高 (m)	噴煙量	
1日	0	1	4	0	0	×	×	SO2放出量 1,200~1,700 t/日
2日	0	2	2	0	0	×	×	
3日	0	2	4	0	0	200	1	
4日	0	2	29	0	0	700	2	
5日	0	1	17	0	0	100	×	
6日	0	2	11	0	0	100	1	
7日	0	2	6	0	0	×	×	
8日	0	0	2	0	0	×	×	
9日	0	0	6	0	0	×	×	
10日	0	1	6	0	0	×	×	
11日	0	0	13	0	0	×	×	
12日	0	1	4	0	0	100	1	
13日	0	0	5	0	0	×	×	
14日	0	2	11	0	0	100	1	
15日	0	4	18	2	0	×	×	SO2放出量 900~1,700 t/日
16日	0	0	14	1	0	500	2	
17日	0	1	15	0	0	500	2	
18日	0	1	20	3(1)	0	×	×	04時14分 震度1:三宅村神着
19日	0	3	19	0	0	500	2	
20日	0	3	35	1	0	×	×	
21日	0	3	44	3(2)	0	200	1	02時06分 震度1:三宅村神着 04時02分 震度1:三宅村神着
22日	0	1	2	0	0	500	2	
23日	0	0	3	0	0	×	×	
24日	0	0	4	0	0	300	1	
25日	0	0	11	0	0	200	1	
26日	0	3	4	0	0	200	1	
27日	0	1	5	0	0	×	×	
28日	0	4	4	1	0	×	×	
29日	0	2	14	3	0	×	×	
30日	0	1	5	0	0	200	1	
31日	0	1	15	0	0	200	1	
合計	0	44	352	14(3)	0			

2006年 6月	噴火 回数	火山性地震回数5)			微動 回数	噴煙の状況6)		備 考
		高周波 地震	やや低周 波地震	低周波地震 (空振あり)		日最高 (m)	噴煙量	
1日	0	3	23	1	0	-	-	
2日	0	2	3	0	0	×	×	
3日	0	1	5	0	0	×	×	
4日	0	0	5	0	0	×	×	
5日	0	1	6	0	0	×	×	
6日	0	0	10	0	0	×	×	
7日	0	2	16	1	0	200	1	SO2放出量 1,600~2,600 t/日
8日	0	4	8	0	0	500	×	
9日	0	4	11	1	0	×	×	
10日	0	0	12	1	0	100	1	
11日	0	0	22	0	0	×	×	
12日	0	2	5	0	0	×	×	
13日	0	1	4	0	0	500	×	
14日	0	0	7	0	0	×	×	
15日	0	1	9	0	0	×	×	
16日	0	2	8	0	0	×	×	
17日	0	2	25	0	0	×	×	
18日	0	0	30	0	0	×	×	
19日	0	1	27	0	0	100	1	
20日	0	1	19	1	0	-	-	
21日	0	4	18	0	0	400	1	SO2放出量 1,900~2,500 t/日
22日	0	1	8	0	0	×	×	
23日	0	0	10	0	0	200	1	
24日	0	0	11	0	0	×	×	
25日	0	3	20	0	0	300	1	
26日	0	3	4	0	0	×	×	
27日	0	2	23	0	0	×	×	
28日	0	1	13	1	0	×	×	
29日	0	3	48	1(1)	0	200	1	11時33分 震度1:三宅村神着、三宅村坪田 SO2放出量 1,000~1,400 t/日
30日	0	1	4	0	0	300	×	
合計	0	45	414	7(1)	0			

2006年 7月	噴火 回数	火山性地震回数5)			微動 回数	噴煙の状況6)		備 考
		高周波 地震	やや低周 波地震	低周波地震 (空振あり)		日最高 (m)	噴煙量	
1日	0	2	3	0	0	×	×	
2日	0	1	2	0	0	×	×	
3日	0	0	3	0	0	300	1	
4日	0	0	4	0	0	100	1	
5日	0	1	19	0	0	200	2	
6日	0	1	17	0	0	×	×	
7日	0	2	12	0	0	×	×	
8日	0	3	9	0	0	×	×	
9日	0	3	13	0	0	300	1	
10日	0	5	14	0	0	400	×	
11日	0	2	20	0	0	×	×	
12日	0	1	38	0	0	×	×	
13日	0	2	43	0	0	×	×	
14日	0	0	53	1	0	200	1	SO2放出量 900~1,400 t/日
15日	0	0	69	2	0	200	1	
16日	0	0	35	0	0	100	1	
17日	0	2	24	0	0	×	×	
18日	0	2	13	0	0	×	×	
19日	0	2	31	0	0	×	×	
20日	0	1	44	1	0	×	×	
21日	0	1	45	0	0	×	×	
22日	0	0	74	0	0	400	2	
23日	0	0	102	0	0	×	×	
24日	0	2	85	0	0	×	×	
25日	0	0	108	0	0	×	×	
26日	0	3	101	0	0	200	1	
27日	0	1	115	0	0	100	1	SO2放出量 1,500~2,500 t/日
28日	0	0	29	0	0	100	1	
29日	0	1	67	1	0	100	1	
30日	0	2	48	0	0	×	×	
31日	0	3	23	0	0	300	1	07時45分 震度1:三宅村神着,三宅村坪田
合計	0	43	1263	5	0			

2006年 8月	噴火 回数	火山性地震回数5)			微動 回数	噴煙の状況6)		備 考
		高周波 地震	やや低周 波地震	低周波地震 (空振あり)		日最高 (m)	噴煙量	
1日	0	2	21	0	0	×	×	
2日	0	2	18	0	0	300	2	
3日	0	0	7	0	0	300	2	SO2放出量 900~1,400 t/日
4日	0	1	31	0	0	200	1	
5日	0	0	33	0	0	100	1	
6日	0	0	40	0	0	500	2	
7日	0	1	53	0	0	×	×	
8日	0	0	30	0	0	×	×	
9日	0	0	45	0	0	×	×	
10日	0	3	43	0	0	200	1	
11日	0	0	47	0	0	—	—	
12日	0	0	44	1	0	100	1	
13日	0	0	41	1	0	×	×	
14日	0	0	57	0	0	×	×	
15日	0	1	80	0	0	×	×	
16日	0	0	46	0	0	×	×	
17日	0	4	36	0	0	×	×	
18日	0	1	34	0	0	×	×	
19日	0	2	39	0	0	×	×	
20日	0	2	28	1	0	×	×	
21日	0	1	33	2	0	500	2	
22日	0	1	291	0	0	200	1	
23日	1	1	317	5(5)	0	700	2	04時48分 ごく小規模な噴火、山麓でごく微量の降灰 22時38分 震度1:三宅村神着
24日	0	1	25	0	0	200	1	
25日	0	0	2	0	0	200	1	SO2放出量 2,600~4,000 t/日
26日	0	2	5	0	0	×	×	
27日	0	0	7	0	0	200	×	
28日	0	0	6	2	0	200	×	
29日	0	1	8	0	0	×	×	SO2放出量 2,400~3,900 t/日
30日	0	0	15	0	0	×	×	
31日	0	0	5	2	0	200	1	
合計	1	26	1487	14(5)	0			

2006年 9月	噴火 回数	火山性地震回数5)			微動 回数	噴煙の状況6)		備 考
		高周波 地震	やや低周 波地震	低周波地震 (空振あり)		日最高 (m)	噴煙量	
1日	0	1	14	0	0	×	×	
2日	0	0	12	0	0	×	×	
3日	0	1	18	0	0	300	1	
4日	0	0	26	1	0	×	×	
5日	0	0	16	0	0	200	1	SO2放出量 2,800~4,000 t/日
6日	0	0	33	0	0	×	×	
7日	0	0	37	0	0	×	×	
8日	0	2	16	2	0	×	×	
9日	0	1	36	0	0	400	2	
10日	0	0	14	0	0	×	×	
11日	0	0	40	0	0	×	×	SO2放出量 1,800~3,700 t/日
12日	0	0	18	0	0	×	×	
13日	0	0	11	1	0	×	×	
14日	0	0	24	0	0	×	×	
15日	0	2	18	2	0	×	×	
16日	0	0	17	1	0	×	×	
17日	0	0	14	0	0	×	×	
18日	0	1	48	2	0	×	×	
19日	0	0	60	0	0	×	×	
20日	0	3	47	0	0	200	-	
21日	0	1	70	0	0	×	×	
22日	0	1	53	0	0	300	2	
23日	0	0	37	4	0	×	×	
24日	0	2	30	0	0	300	2	
25日	0	2	73	0	0	-	-	
26日	0	1	66	0	0	×	×	
27日	0	0	59	1	0	×	×	
28日	0	0	74	0	0	×	×	SO2放出量 2,100~3,600 t/日
29日	0	0	68	1	0	×	×	
30日	0	0	45	0	0	300	1	
合計	0	18	1094	15	0			

2006年 10月	噴火 回数	火山性地震回数5)			微動 回数	噴煙の状況6)		備 考
		高周波 地震	やや低周 波地震	低周波地震 (空振あり)		日最高 (m)	噴煙量	
1日	0	1	34	0	0	×	×	
2日	0	1	54	0	0	×	×	
3日	0	1	75	0	0	400	2	
4日	0	0	61	0	0	×	×	
5日	0	1	89	4(2)	0	×	×	00時26分 震度1:三宅村神着
6日	0	1	59	0	0	×	×	
7日	0	2	79	0	0	600	3	
8日	0	0	40	0	0	200	1	
9日	0	0	50	0	0	200	1	
10日	0	0	19	0	0	300	1	
11日	0	1	29	0	0	800	3	SO2放出量 2,800~3,700 t/日
12日	0	1	62	1	0	×	×	
13日	0	0	93	0	0	×	×	
14日	0	2	105	1	0	×	×	
15日	0	1	65	0	0	×	×	
16日	0	0	76	0	0	200	1	SO2放出量 1,700~2,200 t/日
17日	0	0	51	0	0	500	3	
18日	0	0	44	0	0	200	1	
19日	0	0	33	0	0	×	×	
20日	0	0	48	0	0	400	2	
21日	0	0	58	0	0	×	×	
22日	0	0	54	0	0	×	×	
23日	0	1	52	0	0	×	×	
24日	0	0	99	0	0	×	×	
25日	0	1	117	0	0	200	1	
26日	0	0	131	0	0	×	×	SO2放出量 1,400~2,300 t/日
27日	0	1	62	0	0	200	1	
28日	0	0	47	0	0	×	×	
29日	0	2	70	0	0	×	×	
30日	0	0	54	1	0	×	×	
31日	0	2	99	3	0	300	1	
合計	0	19	2009	10(2)	0			

2006年 11月	噴火 回数	火山性地震回数5)			微動 回数	噴煙の状況6)		備 考
		高周波 地震	やや低周 波地震	低周波地震 (空振あり)		日最高 (m)	噴煙量	
1日	0	1	134	6	0	200	1	
2日	0	0	103	0	0	200	1	
3日	0	1	128	0	0	200	1	
4日	0	0	87	1	0	200	×	
5日	0	2	191	8(3)	0	300	1	
6日	0	1	19	1	0	300	1	
7日	0	1	55	0	0	-	-	
8日	0	0	55	0	0	200	1	
9日	0	2	64	0	0	300	2	04時53分 震度1:三宅村神着、三宅村坪田
10日	0	1	68	3	0	200	1	
11日	0	2	53	1	0	×	×	
12日	0	0	115	0	0	100	-	
13日	0	2	85	0	0	200	1	
14日	0	0	70	0	0	200	1	
15日	0	0	82	1	0	200	1	
16日	0	0	65	2	0	100	1	
17日	0	1	40	0	0	300	1	
18日	0	3	43	0	0	×	×	
19日	0	1	58	0	0	×	×	
20日	0	0	92	0	0	200	1	
21日	0	0	84	0	0	200	1	
22日	0	0	101	0	0	300	2	
23日	0	2	128	0	0	×	×	
24日	0	0	84	1	0	200	1	
25日	0	2	64	0	0	300	1	
26日	0	0	218	0	0	200	1	
27日	0	0	144	0	0	×	×	
28日	0	1	111	2	0	200	2	
29日	0	0	144	3(1)	2	200	1	SO2放出量 1,600~2,000 t/日
30日	0	1	28	1	0	200	1	
合計	0	24	2713	30(4)	2			

2006年 12月	噴火 回数	火山性地震回数5)			微動 回数	噴煙の状況6)		備 考
		高周波 地震	やや低周 波地震	低周波地震 (空振あり)		日最高 (m)	噴煙量	
1日	0	2	101	0	0	100	1	
2日	0	1	168	0	0	100	1	
3日	0	1	170	0	0	100	1	
4日	0	3	60	0	0	×	×	SO2放出量 1,400~2,800 t/日
5日	0	0	64	1	0	300	2	
6日	0	1	34	2	0	100	1	
7日	0	0	20	0	0	200	1	
8日	0	0	33	0	0	×	×	
9日	0	1	63	2	0	×	×	
10日	0	2	56	0	0	200	1	
11日	0	2	32	0	0	300	2	SO2放出量 1,500~2,600 t/日
12日	0	1	61	0	0	×	×	
13日	0	2	70	0	0	200	1	
14日	0	2	66	0	0	200	1	
15日	0	0	51	0	0	×	×	
16日	0	2	34	0	0	100	1	
17日	0	4	63	1	0	×	×	
18日	0	3	54	1	0	100	1	
19日	0	1	56	0	0	500	2	
20日	0	0	67	0	0	×	×	
21日	0	1	68	0	0	×	×	
22日	0	0	69	2	0	×	×	
23日	0	1	74	0	0	200	1	
24日	0	0	89	0	0	300	2	
25日	0	1	265	0	0	×	×	
26日	0	0	193	0	0	×	×	
27日	0	0	29	0	0	×	×	
28日	0	1	115	0	0	100	1	
29日	0	1	55	0	0	-	-	
30日	0	2	66	3(2)	0	300	2	
31日	0	4	2	0	0	200	1	
合計	0	39	2348	12(2)	0			

表 4 の注釈

5) 火山性地震の計数基準は A 点振幅で  $8\text{ m}\mu/\text{s}$  以上、S-P 時間 3 秒以内です。低周波地震回数欄にある括弧内の数値は、空振を伴った低周波地震の回数を示しています。火山性地震の種類は以下のとおりです。

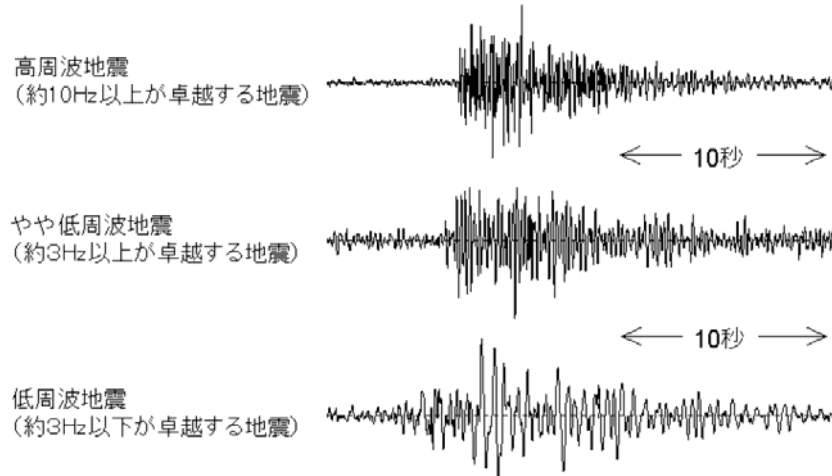


図 10 三宅島 主に発生している火山性地震の特徴と波形例

6) 噴煙の高さ及び噴煙量は定時観測(09時・12時・15時)の日最大値です。噴煙量は以下の7階級で観測しています。

- 1 : 極めて少量    2 : 少量    3 : 中量    4 : やや多量    5 : 多量    6 : 極めて多量
- 7 : 噴煙量 6 以上の大噴火で、噴煙が山体を覆う位に多く噴煙の高さは成層圏まで達したと思われるもの
- : 噴煙なし    x : 不明

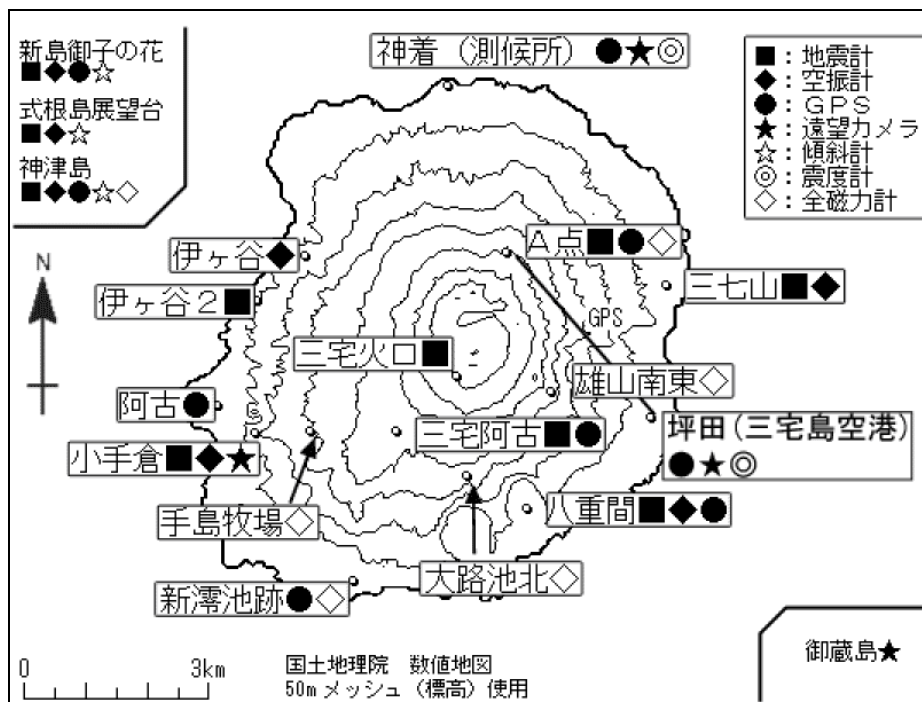


図 11 三宅島 気象庁の観測点配置図（小さな白丸は観測点位置を示しています）

表5 三宅島 気象庁の観測点一覧表

種類	地点名	位置			設置高 (m)	観測開始日	備考
		緯度	経度	標高			
地震計	A点	34°05'55.6''	139°31'57.2''	527	0	1995.11.21	短周期 3成分
	伊ヶ谷2	34°05'29.6''	139°29'14.2''	112	0	2004.5.14	短周期 3成分
	小手倉	34°04'17.7''	139°29'13.7''	192	0	2004.5.13	短周期 3成分
	八重間	34°03'35.7''	139°32'10.7''	61	0	2004.5.12	短周期 3成分
	三七山	34°05'37.6''	139°33'41.2''	37	0	2004.5.13	短周期 3成分
	三宅火口	34°04'45.7''	139°31'21.4''	687	0	2004.3.27	短周期 3成分
	三宅阿古(村営牧場)	34°04'18.0''	139°30'45.2''	470	0	2004.4.16	短周期 3成分
	新島御子の花	34°21.8'	139°15.5'	43	0	2000.8.5	短周期 3成分
	式根島展望台	34°19.5'	139°13.5'	40	0	2000.12.21	短周期 3成分
	神津島背負崎	34°13.2'	139°08.0'	15	0	2001.2.8	短周期 3成分
震度計	神着(測候所)	34°07'26.8''	139°31'18.5''	36	0	1992.4.1	
	坪田	34°04'25.0''	139°33'31.2''	23	0	2000.6.28	
空振計	三七山	34°05'37.6''	139°33'41.2''	37	2	2004.5.13	
	八重間	34°03'35.7''	139°32'10.7''	61	2	2004.5.12	
	小手倉	34°04'17.7''	139°29'13.7''	192	2	2004.5.13	
	伊ヶ谷	34°05'53.7''	139°29'45.8''	135	2	2000.7.9	
	新島御子の花	34°21.8'	139°15.5'	43	2	2000.8.5	
	式根島展望台	34°19.5'	139°13.5'	40	2	2000.12.21	
	神津島背負崎	34°13.2'	139°08.0'	15	2	2001.2.8	
傾斜計	新島御子の花	34°21.8'	139°15.5'	43	-15	2000.8.5	
	式根島展望台	34°19.5'	139°13.5'	40	-7	2000.12.21	
	神津島沼尻	34°13.2'	139°08.0'	15	2	2001.2.8	
GPS	A点	34°05'55.6''	139°31'57.2''	527		2001.11.29	1周波
	神着(測候所)	34°07'26.4''	139°31'18.3''	36		2000.10.13	1周波
	坪田	34°04'21.7''	139°33'32.8''	18		2004.3.6	1周波
	新濤池	34°02'56.4''	139°30'17.5''	35		2004.3.6	1周波
	阿古	34°04'32.0''	139°28'48.2''	34		2004.3.6	1周波
	八重間	34°03'35.7''	139°32'10.7''	61		2004.3.20	1周波
	三宅阿古(村営牧場)	34°04'18.0''	139°30'45.2''	470		2004.3.20	1周波
	新島御子の花	34°21.7'	139°15.5'	43		2001.3.9	2周波
	神津島沼尻	34°13.2'	139°08.0'	15		2001.3.9	2周波
遠望 カメラ	坪田	34°04'25.0''	139°33'31.2''	23	8	2000.12.7	高感度
	小手倉	34°04'17.4''	139°29'12.9''	192	60	2001.8.10	高感度
	神着(測候所)	34°07'26.8''	139°31'18.5''	36	8	2003.2.20	高感度
	三宅火口	34°04'48.2''	139°31'24.3''	701	0	2004.3.29	高感度(2005年1月30日から休止)
	御蔵島	33°53.8'	139°35.7'	150	8	2000.9.20	高感度
全磁力	A点	34°05'55.6''	139°31'57.2''	527		2002.1.24	
	雄山南東	34°04'38''	139°32'26''	450		2003.2.25	
	大路池北	34°03'57''	139°31'30''	360		2001.2.20	
	手島牧場	34°04'18''	139°29'46''	275		2001.2.22	
	新濤池	34°02'57.6''	139°30'13.4''	48		2001.2.22	
	神津島	34°12.6'	139°08.9'	190		2001.2.18	基準点